

# がいこくじん 外国人のあなたへ

あなたとあなたの家族が安心して住むことができます。



## 1 母子健康手帳を渡します

母子健康手帳はお腹に赤ちゃんがいるお母さんと子どもの体のことを書くノートです。

お腹に赤ちゃんがいることが分かった時、病院で妊娠届(赤ちゃんがお腹にいることを知らせる紙)を貰います。妊娠届を持って来てください。母子健康手帳を渡します。

◆この仕事をする人 子育て支援課

10の国の言葉のノートがあります。

① ◆場所 春日井市役所2F

●英語 ●中国語 ●スペイン語 ●ポルトガル語 ●タガログ語

◆電話番号 0568-85-6170

② ◆場所 総合保健医療センター3F

●タイ語 ●インドネシア語 ●ハンガール語 ●ベトナム語 ●ネパール語

◆電話番号 0568-87-1552

## 2 予防接種が受けられます

予防接種は子どもが病気にならないための注射です。

市役所が接種券(0円で注射を打つ紙)を送ります。

接種券と母子健康手帳を持って病院へ行きます。

市内の病院には、5つの国の言葉の予診票があります。

・英語・中国語・タガログ語・ポルトガル語・ベトナム語

◆この仕事をする人 健康増進課

◆場所 春日井市役所3F

◆電話番号 0568-85-6168

10の国の予防接種を説明する本がダウンロードできます



## 3 かがいふれあい教室〈にほんごをべんきょうします〉

日本語、日本の文化などを勉強します。

●子どもの日本語教室:4歳から上の幼児・小学生、中学生が参加できます。

●大人の日本語教室:年齢が15歳から上の人が参加できます。

お金はいりません。小さな子どもを預けることができます。

◆この仕事をする人 多様性社会推進課

◆場所 多様性社会推進課・国際交流ルーム

◆電話番号 0568-56-1944



子ども



おとな

## 4 国際交流ルーム

●生活オリエンテーション

春日井市で安心して住むための生活の決まりについて聞くことができます。

ごみを出す方法や地震の時に逃げる場所や春日井市役所のことが分かります。

●ボランティアによる通訳

日本語が苦手な人は市役所や学校などで言葉の手助けをする人を頼むことができます。

予約がいります。お金はいりません。

◆時間 9:00~17:00

◆曜日 火曜日~日曜日

◆お休み げつようび、がつにち、がつ3

◆この仕事をする人 国際交流ルーム

◆場所 多様性社会推進課

◆電話番号 0568-56-1944